

患者さんへ

「肺がんに対する陽子線および X 線の体幹部定位放射線治療計画の比較検討」

この研究は、通常の診療で得られた記録を使って行われます。

このような研究では、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会等で発表されることがありますが、その際も個人を特定する情報は公表いたしません。

1 研究の対象	2020 年 10 月～2024 年 3 月の間に当院放射線腫瘍科で肺がんの陽子線治療を受けた/る患者さんおよび X 線による体幹部定位放射線治療(注 1)を受けた/る患者さん (注 1)高線量を狭い範囲にピンポイントで照射する治療法
2 研究目的・方法	本研究は、肺がんに対する陽子線および X 線の体幹部定位放射線治療計画を比較することを目的としました。 方法は、各患者さんの CT データを用いて、陽子線および X 線の体幹部定位放射線治療の治療計画を作成します。その後 4 次元 CT データを用いて作成された治療計画を再計算することで、呼吸性移動を考慮した、陽子線および X 線の体幹部定位放射線治療を評価することができます。これにより、呼吸性移動下での、腫瘍への線量集中性や正常臓器(肺や心臓等)の線量低減についてなどの X 線に対する陽子線のメリット・デメリットを把握することで、今後陽子線の体幹部定位放射線治療を臨床に移行する際の検討事項を明確にすることが可能となります。 研究の期間:施設院長許可(2023 年 7 月予定)後～2025 年 3 月
3 情報の利用拒否	情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんのご家族等で患者さんの意思及び利益を代弁できる代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としません。その場合は、「5. お問い合わせ先」までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、ご了承頂けない旨の意思表示があった時点で既にデータ解析が終わっている場合など、データから除けない場合もあり、ご希望に添えない場合もあります。
4 研究に用いる情報の種類	情報:年齢、性別、病歴、画像診断データ、CT 画像 等
5 お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 研究責任者、照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 山野彰大 湘南鎌倉総合病院 医学物理室 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 電話番号:0467-46-1717

2023 年 7 月 27 日作成(第 1.1 版)